

1 学園の沿革

年	月	沿 革 の 概 要	年	月	沿 革 の 概 要
令和3	4	・日吉学園開校式	令和5	11	・南九州かわなべ青の俳句大会 学校賞受賞
令和4	3	・第1回入学式（1・7年生）			・令和5年度福祉作文コンクール 学校賞（後期課程）
	11	・日吉学園第1回卒業式（9年生） 「のびゆくひおきっ子Ⅱ」 地区指定研究公開	令和6	2	・相談室空調設置（本田基金より）
令和5	7	・日置市「人権の花」実施校			・本田文庫記念碑除幕式
	10	・燃ゆる感動かごしま国体 野球観戦（4～9年）			

2 歴代校長

代	氏 名	期間	代	氏 名	期間	代	氏 名	期間
1	上 武宏	令和3・4	2	松尾 明	令和5・6	3	松元 智	令和7

3 校区の概要

(1) 学 園 生 数 2 2 9 人 （令和7年4月1日現在）

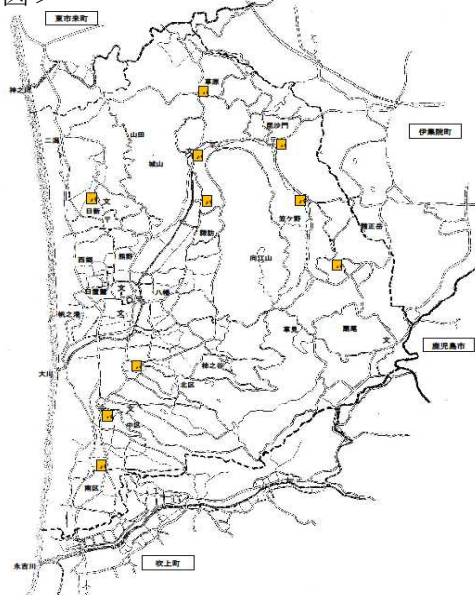
(2) 長 子 数 1 4 0 戸

(3) 校区の概要

- 本校区は日置市日吉町の中心部に位置し、東に矢筈岳や向江山、西に吹上浜があり、南は吉利地区、北東は住吉地区、北西は日新地区がある。中央を大川が流れ、流域には田畑が広がっている。校区は、住吉、日新、日置、吉利、扇尾がある。
- 町内の吉利から北東の伊集院へ通じる県道37号が校区の東を、枕崎から市来へ通ずる国道270号が西をほぼ並行に走り、それぞれ路線バスが運行している。また、学校周辺には日置市役所日吉支所、日吉中央公民館、保育園、日吉駐在所、郵便局、J A、スーパーマーケット、日吉運動公園などがあり、自然的にも社会的にも恵まれた教育環境である。
- 校区には400年以上の歴史を誇る八幡神社のお田植え祭り「せつぺとべ」をはじめ、虚無僧踊りや棒踊り、笛踊り、太鼓踊りなどの伝統芸能、県指定の文化財である田の神（たのかんさあ）、市指定の文化財である岩屋観音、多くの社寺、扇尾の深固院祭などがあり、歴史と文化財にも恵まれている。
- 保護者は、会社員や公務員、自営業が多く、兼業農家も見られる。伊集院や鹿児島市へ通勤している人も多く、城ノ下には市営・県営の住宅団地「ウッドタウン日吉」が建設されている。
- 平成30年度、住吉小学校と日新小学校、日置小学校、吉利小学校が合併し日吉町唯一の小学校となった。

令和3年度、日吉小学校と日吉中学校が統合して、日置市立日吉学園として開校し、日置市初の義務教育学校となった。

<校区略図>



(扇尾) 深固院祭



豊年相撲大会



せつぺとべ